

HUGコミ

拡大版

第28号

2018年3月

hug.com

もパートナーズ（東村山市秋津町）／TEL&FAX:050-3510-4587／E-Mail info@npohug.com／URL http://npohug.com

アンケート企画！ 特集 東村山の子育て いまむかし

特集 contents

- 1, 時代のできごと
- 2, アンケート結果
- 3, 私の子育て時代
- 4, 編集室より

と近隣市

1964年 昭和39年

東村山市誕生！
東京オリンピック



1.57!

1990年 出生率
1.57 ショック

この調査結果（1989年統計）がきっかけとなり、少子化が社会問題化し、エンゼルプランなどの少子化対策、子育て支援対策等が計画されていた

2010年 平成22年

イクメン

育児に積極的な男性（メンズ）

2010年厚労省の「イクメンプロジェクト」から広まったイクメン（イケてるカッコいいメンズ）をもじった言葉。一方、男性の育児休暇取得率は2016年度にようやく3%を超えたところ。



平成14年 2002年

「トコトコ通信」創刊

東村山の子育て情報といえばこれ！

世代交替しながら、今も毎月発行し続けています！

※掲載したものは全てHUGコミ編集担当者調べです。誤表記等はこちらでご容赦ください。あくまで参考としてお楽しみください。

平成6～9年頃

1990年代中頃

公園デビュー

子どもが公園遊びをし始めることだが、当時は先輩ママ達のコミュニティになじめるかどうかという不安を伴った言葉として報道された



友達できるかなあ…

2016年 平成28年

平均初産年齢

東京 32.3歳

全国平均は30.7歳

2016年の出生率は1.44
年間出生数は97万6979人で
1899年以後、初の100万人割れ

4, 編集室より ~編集後記に代えて

- サル 1990年代 子育て開始
- トンボ 1990年代 子育て開始
- ネコ 2000年代 子育て開始
- ウサギ 2010年代 子育て開始

ネコ 今回のアンケート企画、おもしろかった！大変だったけど(笑)

トンボ 世の中の年表と自分が子育てしていた年代を照らし合わせてみると、自分が選んで好きなようにやってたつもりの子育てが、ちゃんと「時代の波」に流されてて、必然の上に成り立っていたことに驚いた。

ウサギ 私は2010年代に子育てを始めたので、実はそんなに「昔」じゃないはずなのに、「今」はどんどん環境も変わって流行も変わって。

トンボ 「今」はネットをはじめとして情報量も種類も多めで、多様な説もあって選択が大変そう。迷うよねえ。

サル 複雑なのは情報だけじゃないかも。親同士も子ども同士でも、人間関係も複雑になっているのでは。SNSでの関係性とのバランスも取らなくちゃいけない…。

ウサギ 先輩世代の子育ては、もう少しシンプルだったのかな。地域や親族のつながりが今よりもあって、地域は「安心安全」なものだった。地域の大人が子どもを見守って、子連れの親に気軽に声をかけたり…。「今」、子どもが大人に声をかけられたら、怖いこと、だったりする…(泣)

サル 年表を見ると、子どもが被害にあう事件があることに子ども達の環境は窮屈になってきたことがわかるね。

ネコ 子どもたちだけで家のそばの空き地や路地で遊んで、そこに下の子(幼児)もまぎれてる…なんて姿はなかなか見られない。先輩方の子育てで読んで、うらやましかった。

サル そもそも空き地や遊べる路地がないし。ドラえもんがサザエさんの世界にしかなくなっちゃった。

ネコ 0-157で大変なことになっちゃってから、給食で生野菜が出なくなったりね。

サル 学齢期になっても放課後危ないからと、毎日習い事やつなぐとか、安心安全のためには仕方ないけど、そうやって子どもたちがぼんやりしたり隠れたり、群れて遊ぶ時間と空

間が狭まれていった…。
トンボ 先輩世代のアンケートでは、「近所」って言葉がけっこう出てくるけど、その近所というコミュニティがなくなってって、育児不安と少子化が問題になって子育て支援が始まっていったんだね。

ネコ オムツも外に干さなくなって、声をかけたくてもどこに赤ちゃんがいるかわからなくなったって、民生委員さんが言った。

トンボ コミュニティもない、ひろばもネットもケータイもない頃は地域情報が得にくくて、公園行っても誰もいない、どこに赤ちゃんいるんですか？…なんて声もよく聞いたな。

サル それで母親同士集まって、子どもを遊ばせたり情報交換する場を求めてサークルができた、子育てひろばの「元」みたいなのができたりしていった。お互いの家を行き来して、一緒にご飯食べたりまとめてお風呂入れたたり。どの家も夫は遅かったからすごく助かった。

ネコ 私は自分から言えないけど、最初に何か頼ってくれたり、家に呼んでくれる人がいると、一気に近くなれるんだよね。お互いさまの関係ができるとすごく楽。

サル 今は気を遣う関係が多いし、なかなかそこまではいかないのかな。世の中全体が余裕がなくてストレス社会のなかで、子どもという、わけのわからない存在を育てるって、すごく大変になってる気がするな。

トンボ 今でもはっきり覚えている。子どもを産んで初めて前抱っこでスーパーに出かけた時のこと。トイレに行きたくなったけど、子どもを置く所もなく、どうにもできなくてすぐに帰った(涙)

サル 今はトイレにオムツ替えシートや子どもを座らせるシートがあって便利な世の中になっているけど、初めての子育てのワクワクや不安は、多分おんなじなんだろうな。

ウサギ 環境は大きく変化しても、やっぱり変わらないのは、どの時代も、母親は子育てに一生懸命だな、ということ。

ネコ そうそう。みんな同じように泣いたり笑ったりしてきたんだよね。改めて、子育てで家族をゆったり見守れる社会の一員でありたいな、と思ったよ。

サル いろんな世代の子育ての話、もっと聞きたくなったね。

雑記報

■H29年9～10月、久しぶりに連続子育て講座「バーディーズバーフェクト」を行いました。カナダ生まれのプログラムで参加者は子どもと離れてファシリテーターと共に自分の子育てに向き合います。心を開いて仲間とつながり、ポジティブに挑むママたちの姿にスタッフ一同感激！ つながりが作りにくいと言われる今だからこそ、必要な何かを私達も学ばせてもらえました。■10月「のぐちよう子育てひろば」が10周年を迎えました。これまでの応援、ご協力ありがとうございました。また、今年度の「子育てにやさしい大賞」で、ぶくぶくは特別賞をいただきました！■12月2日、市内で「標的の島」の上映会がありました。HUGらしく何かできないかと「子どもエイサーワークショップ」を同時開催。子ども達と一緒に厚紙などで太鼓を手作りし、速攻で踊りの練習もして映画の幕間でお披露目。この体験を通して、子ども達が沖縄に関心を持つきっかけになってくれたらいいな。■「おいしいごはん・たのしいごはん」をテーマに食に関する活動をしている「食ラボ」。手軽でおいしい調味料のようなものが作れないか、お惣菜が作れないかと試行錯誤…そんな中、飲むと元気がでるというウワサ(笑)の「うまうまスープ」の素ができました。お湯を注げば簡単にスープができるだけでなく、ディップやチャールソンなど活用の幅は広がります。ご紹介する機会があるといのですが。■今号のHUGコミは初の拡大版。文章多めですが楽しんでいただけたら嬉しいです。次年度のHUGもよろしくお願いたします。

1, 時代のできごと

世の中のできごと

東村山市内のこと × HUGのこと

アンケートトピック × 時代の子育てキーワード

1964	昭 39	東京オリンピック
1965	昭 40	初カラーテレビアニメ「ジャングル大帝」公開
1966	ビートルズ来日	
1967	昭 42	リカちゃん人形登場 ツイギー来日 ミニスカートブーム
1969	昭 44	アポロ 11 号月着陸 「サザエさん」8 時だよ! 全員集合! 開始
1970	昭 45	日本万国博覧会(大阪万博)開催
1971	昭 46	マクドナルド日本 1 号店、銀座に開店 カップヌードル発売
1972	昭 47	上野動物園にパンダ 沖縄返還 あさま山荘事件
1974	昭 49	ベルばら 『セブン・イレブン』開店
1975	昭 50	ツッパリ 「まんが日本昔ばなし」放送開始
1976	昭 51	「およげ! たいやきくん」 ロッキード事件
1979	昭 54	第二次オイルショック ウォークマン販売 ナウい
1980	昭 55	ゲーム & ウオッチ ルービック・キューブ
1981	昭 56	「窓ぎわのトットちゃん」 オレたちひょうきん族 なめ猫
1983	昭 58	インターネット誕生 東京ディズニーランド開園 おしん
1985	昭 60	日航ジャンボ機墜落 スーパーマリオ
1986	昭 61	写ルンです つくば万博開催 男女雇用機会均等法施行
1987	昭 62	国鉄民営化 「サラダ記念日」「朝シャン」 ねるとん
1988	昭 63	ミニ四駆 リクルート事件 となりのトトロ
1989	昭 64	消費税スタート ゲームボーイ テトリス 東京・埼玉連続幼女誘拐殺人事件

1964「東村山市」誕生 (市制施行)

1968 東村山高校開校

1971 東村山駅東口 噴水広場完成

1972 市役所新庁舎完成

1973 新秋津駅完成

1975 「東村山に公民館をつくる会」発足

1980 中央公民館

1981 萩山公民館

1988 秋津公民館

1991 富士見公民館

1992 廻田公民館

1988 都立中央公園開園

1998 都立中央公園開園

1993 ハンセン病資料館完成

1996 東村山ふるさと歴史館開館

1998 美住リサイクルショップ開所

2001 「いくネット」設立

2002 土曜子ども講座スタート/ノトコト通信発行

2003 いきいきプラザ開館

2004 東村山市ファミリー・サポート・センター開所

2006 HUG 法人化

2007 放課後子ども教室(大袋小) / 「2ヵ月ママ」開始

2008 ぶくぶくオープン「外遊びサロンのほら」開始

2009 ころころの森オープン

2010 「5ヵ月ママ」スタート

2012 「ころころの森」指定管理事業開始 保育サポート「まめっちょ」開始

2014 市制施行 50 周年

2015 利用者支援事業「ころころたまご」開始

2017 母子保健型利用者支援事業 「ゆりかご・ひがしむらやま」開始

高度経済成長 -1973

1971~74 年 **第2次ベビーブーム** (団塊ジュニア)

安定成長期 1973-1991

校内暴力

いじめ社会問題化

バブル期 1986-91

バブル崩壊 1991-93

※就職氷河期

14 歳事件 キれる子ども

公園・遊び場 (前期)

1965 熊野公園完成

1971 恩多児童遊園完成

1977 「白州山の家」

1975 東村山市運動公園 (屋外プール併設)

1982 東村山市民スポーツセンター開館

1988 都立中央公園開園 (元通産省機器試験所)

1970 年代生まれは…

・ファミコン世代

・テレビゲーム第一世代

・マンガ世代

1970 年代生まれは…

・ファミコン世代

・テレビゲーム第一世代

・マンガ世代

※昭和 40 後半~ 50 年代は小学校が次々と創立された。ベビーブームに生まれた子ども達が小学生に。1 学年 5、6 組が一般的。この頃、東村山市は人口増加率が高く、道路建設や区画整理より先に学校建設が急がれたとか。

図書館開館

1967 くめがわ電車図書館

1970 図書館設置の市民運動

1974 中央図書館

1979 富士見図書館

1981 萩山図書館

1988 秋津図書館

1992 廻田図書館

児童館開館

1991 富士見・栄町 児童館

1993 秋津児童館

1996 北山児童館

1997 本町児童館

子どもの連れ去り事件により、小さな子だけで遊ばせることが難しくなった。子どもたちにとっても窮屈な時代に。

公園・遊び場 (後期)

1997 スポーツセンター屋内プール完成

2009 八国山たいけんの里完成

子育てひろば開所

2002 みすみ子育てひろば

2007 のぐちよう子育てひろば「ぶくぶく」

2008 ころころの森

2011 ほほえみひろば

育児不安や虐待、少子化対策として育児支援メニューが年々広がる。母親たち自身による活動が全国的な広がりをみせる。

ネット環境

1983 インターネット誕生

2001 IT 革命 iPod 発売

2004 mixi サービス開始

2008 フェイスブック日本サービス開始

ツイッター日本語サービス開始

iPhone 販売

2010 インスタグラムサービス開始

2011 LINE サービス開始

※2016 年 東京の平均初産年齢 32.3 歳

1960+1970 年代

現在アラフォー&アラフィフの人が小さかった頃…

アンケート 遊び場は「近所」「公園」

相談相手も情報源も「ご近所」

夫の手伝いほぼなし おんぶで家事

時代キーワード ◎出産・家庭環境の急変時代 ※地域格差あり

急増↑ 核家族化 病院出産 ミルク育児 家電 育児書

激減↓ 大家族 自宅出産 空き地

1980 年代

現在、29~38 歳の人が小さかった頃

アンケート 遊び場は「公園」

地域で子育て (子育て仲間)

時代キーワード ◎公共施設建設 + バブル時代

学校 公民館 図書館 スポーツセンター

育児書「スポック博士」「松田道雄」

1989「子どもの権利条約」国連採択

1990 年代

現在、19~28 歳の人が小さかった頃

アンケート 遊び場は「公園」「児童館」

母親たちの活動↑ (サークル・子育て情報誌)

ゆとり世代

時代キーワード ◎人口減少突入時代

ママ友ストレス…「公園デビュー」「お受験」

子育て支援スタート 学級崩壊 (90 年代後半)

少子化が社会問題に子どもの放課後問題 共働き世帯↑ (専業主婦世帯を上回る)

1990	平 2	「ちびまる子ちゃん」 スーパーファミコン 出生率 1.57 ショック
1991	平 3	「ウォーリーをさがせ」 東京ラブストーリー シュリアナ東京
1992	平 4	「美少女戦士セーラームーン」 学校週 5 日制スタート
1994	平 6	松本サリン事件 新世紀エヴァンゲリオン エンゼルプラン
1995	平 7	阪神淡路大震災 地下鉄サリン事件 ウインドウズ 95
1996	平 8	たまごっちブーム ルーズソックス
1997	平 9	消費税 3%→5%に 神戸連続児童殺傷事件
1999	平 11	2000 年問題 だんご 3 兄弟 宇多田ヒカル ガングロ 文京区幼女殺人事件
2000	平 12	シドニーオリンピック IT 革命
2001	平 13	アメリカ同時多発テロ 東京ディズニーシー開業 池田小事件
2002	平 14	ほとんどの小中学校が完全週休 2 日制に ユーロ統合
2003	平 15	六本木ヒルズ 「世界に一つだけの花」 冬ソナ
2004	平 16	新潟県中越地震 ニンテンドー DS 性同一性障害特例法施行
2005	平 17	愛・地球博開催 個人情報保護法施行 ブログ 出生率 1.26
2006	平 18	Wii 発売 イナバウアー
2007	平 19	郵政民営化 赤ちゃんポスト オネエブーム
2008	平 20	北京オリンピック
2009	平 21	新型インフルエンザ
2010	平 22	バンクーバーオリンピック スマホ LED 電球
2011	平 23	東日本大震災 福島第一原子力発電所事故
2012	平 24	東京スカイツリー開業 iPS 細胞 ロンドンオリンピック
2013	平 25	「あまちゃん」「今でしょ!」「お・も・て・な・し」
2014	平 26	「笑っていいとも!」終了 消費税 5%→8%に
2015	平 27	イスラム過激派 ISIL 安全保障関連法案が可決
2016	平 28	SMAP 解散 トランプ大統領 ポケモン GO PPAP
2017	平 29	インスタ映え 村度 (そんたく)

1990 年問題

2000 年問題

2001 「いくネット」設立

2002 土曜子ども講座スタート/ノトコト通信発行

2003 いきいきプラザ開館

2004 東村山市ファミリー・サポート・センター開所

2006 HUG 法人化

2007 放課後子ども教室(大袋小) / 「2ヵ月ママ」開始

2008 ぶくぶくオープン「外遊びサロンのほら」開始

2009 ころころの森オープン

2010 「5ヵ月ママ」スタート

2012 「ころころの森」指定管理事業開始 保育サポート「まめっちょ」開始

2014 市制施行 50 周年

2015 利用者支援事業「ころころたまご」開始

2017 母子保健型利用者支援事業 「ゆりかご・ひがしむらやま」開始

公園・遊び場 (後期)

1997 スポーツセンター屋内プール完成

2009 八国山たいけんの里完成

子育てひろば開所

2002 みすみ子育てひろば

2007 のぐちよう子育てひろば「ぶくぶく」

2008 ころころの森

2011 ほほえみひろば

育児不安や虐待、少子化対策として育児支援メニューが年々広がる。母親たち自身による活動が全国的な広がりをみせる。

ネット環境

1983 インターネット誕生

2001 IT 革命 iPod 発売

2004 mixi サービス開始

2008 フェイスブック日本サービス開始

ツイッター日本語サービス開始

iPhone 販売

2010 インスタグラムサービス開始

2011 LINE サービス開始

※2016 年 東京の平均初産年齢 32.3 歳

2000 年代

現在、9~18 歳の人が小さかった頃

アンケート 夫の育児参加↑

子育てひろば登場 相談は「ママ友」

池田小事件ショック

個人情報保護法により名簿消滅

時代キーワード ◎子育て支援時代 安全安心

孤獨育児 育児不安↑ 子育てフェスタ 子育てひろば

子ども家庭支援センター 安全マップ NPO 団体↑

2010 年代

現在、8 歳以下の子ども

アンケート 情報はひろばやママ友から

夫の育児協力率 100% 遊び場はひろば

ダブルケアや不妊治療↑

子育てサークル激減↓

待機児童問題に注目集まる

時代キーワード ◎子育て支援拡充時代・SNS 時代

支援メニューの多様化 相談機能↑

防災 イクメン登場

スマホ世代 アプリ 共働き世帯急増

時代の流れ高速化

2. アンケート結果 (全 83 件)

東村山市 (または近隣地区) で《未就学児を子育てしていた時期》について聞きました。

アンケートにご協力ありがとうございました！

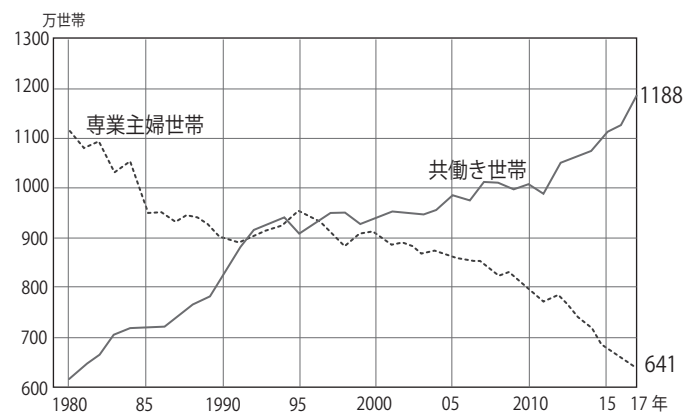
	1960+1970 年代 (11 件) 現在 39 歳以上の人を育てた方	1980 年代 (10 件) 現在 29~38 歳の人を育てた方	1990 年代 (14 件) 現在 19~28 歳の人を育てた方	2000 年代 (22 件) 現在 9~18 歳の子どもを育てている方	2010 年代 (26 件) 現在 8 歳以下の子どもを育てている方
当時の自宅の立地	同居 4 どちらも遠い 3 二世帯 2 その他 2	同居 1 どちらも遠い 7 妻の実家のそば 1 その他 1	どちらも遠い 3 どちらも近い 1 二世帯 1 妻の実家のそば 5 夫の実家そば 3 その他 1	同居 2 どちらも遠い 11 妻の実家のそば 1 夫の実家そば 7 その他 1	同居 2 どちらも遠い 15 妻の実家のそば 4 夫の実家そば 3 その他 2
出産場所	東村山 (実家含) 6 里帰り 7	東村山 (実家含) 6 里帰り 2 その他 3	東村山 (実家含) 9 里帰り 4 その他 2	東村山 (実家含) 10 里帰り 8 その他 4	東村山 (実家含) 12 里帰り 8 その他 6
出産当時の仕事	専業主婦 5 就労 4 自営 2	専業主婦 6 就労 2 自営 1	専業主婦 8 就労 3 自営 1 フリーランス 2	専業主婦 13 就労 3 パート 5 自営 1	専業主婦 14 就労 10 自営 1
産後の手伝い	あり 10 なし 1 …(実母 8 同居家族 2 両親・義父母・夫・お手伝いさん・シルバー人材・夫 各 1)	あり 7 なし 3 …(実母 3 義母・ヘルパー・近所の人 各 1)	あり 12 なし 1 …(実母 8 義母 2 実家 4 姉妹 3)	あり 14 なし 8 …(実母 10 両親 2 義母 3 姉妹 2 産後ヘルパー 1)	あり 22 なし 4 …(実母 12 義母 5 実両親 6 義父母 4)
幼児期の所属	幼稚園 8 保育園 3	幼稚園 8 保育園 2	幼稚園 7 保育園 4 両方 1 幼児教室 2	幼稚園 15 保育園 5 両方 1 その他 1	幼稚園 13 保育園 7 幼児教室 1 一時預かり 1 未定 2
買い物	近くのスーパー 5 手伝いの人 6 御用聞き 1	近くのスーパー 7 生協 (配達) 5	近くのスーパー 10 生協 (配達) 5 手伝ってくれる人が購入 3 その他 1	近くのスーパー 15 生協 (配達) 12 手伝ってくれる人が購入 4	近くのスーパー 15 生協 (配達) 8 手伝ってくれる人が購入 3
家事	あり 3 なし 8 …(料理 1 掃除 2 洗濯 2 買物 1)	あり 5 なし 5 …(料理 2 掃除 2 洗濯 5 買物 5)	あり 8 なし 6 …(料理 2 掃除 4 洗濯 5 買物 6)	あり 17 なし 5 …(料理 5 掃除 5 洗濯 7 買物 1)	あり 26 なし 0 …(料理 10 掃除 12 洗濯 12 買物 16 ゴミ出し 2 風呂洗い 1 できること 1)
夫の手伝い	あり 9 なし 2 (おむつ替や着替え 2 風呂 4 食事世話 0 寝かしつけ 0 遊び 7 留守番 3 外出 1)	あり 7 なし 3 …(おむつ替や着替え 7 風呂 6 食事世話 4 寝かしつけ 4 遊び 5 留守番 6 園送迎 1)	あり 11 なし 3 …(おむつ替や着替え 6 風呂 7 食事世話 4 寝かしつけ 4 遊び 8 留守番 5)	あり 20 なし 2 …(おむつ替や着替え 12 風呂 15 食事世話 8 寝かしつけ 6 遊び 16 留守番 10 園送迎 1 上の子の世話 1)	あり 26 なし 0 …(おむつ替や着替え 21 風呂 26 食事世話 14 寝かしつけ 9 遊び 16 留守番 14 叱る 1)
子育て情報はどこから?	育児中の友人 2、近所の人・先輩方 3 本 2、保育園 1、小児科の待合室 1 とくになし 2	育児中の友人 3 子育て講座 2 育児書 2 地域や遊び場で知り合った人 2 保健師・保育園等の先生・地域の人・市報・職場の友人 各 1	ママ友 8 市報 5 児童館たより 3 保育園 5 先輩方 1 マンションの仲間 1 市役所のチラシ・図書館・雑誌 各 1	ママ友 5 児童館 4 トコトコ通信 4 市報 3 市役所 3 情報誌 2 ひろば 2 公園・ネット・保育園・母・母子手帳 各 1 必要としなかった 2	ママ友 8 インターネット 4 子育てひろば 5 ぶくぶく 3 ころころの森 4 市報 3 トコトコ通信 3 なないろほけっと 2 本・保健師・児童館・支援センター・近所の方・2,3,4 か月ママの会 各 1
子育ての相談相手は?	実母 3、先輩方 3、近所の友人 3、近所の人 1 同居の家族 1、保育園の先生や母親仲間 1 相談はしていない 2	実母 2 友人 2 夫 2 親戚・医師・親戚・無回答 各 1 相談していない 2	実母 7 友人 5 近所の人 3 姉 1 知人 1 先輩ママ・保育園の先生・ヨーカ堂相談室 各 1 相談していない 2	実母 10 友人 19 姉 (きょうだい) 4 夫 3 先生 3 児童館 1 相談していない 2	実母 8 友人 14 夫 3 姉 2 ひろばスタッフ 2 義母 1 両親 1 市役所 1
主な遊び場	公園 9 近所 3 里山 2 友人宅 2 近所 2 自宅・自宅前 2 実家・日曜学校・幼稚園 各 1	公園 9 友人宅 2 近所・地域 2 実家の庭 1 デイキャンプ場 1	公園 12 児童館 4 サークル 2 実家 1 踏切を見に行く 1	公園 15 児童館 8 友人宅 5 サークル 3 子育てひろば 5 (ころころ 1・ぶくぶく 1 含) 幼稚園・散歩・お店ランチ 各 1	公園 16 子育てひろば 23 (ぶくぶく 10 ころころ 8 ほんちょう 1 含) 児童館 4 友人宅 3 商業施設・公民館・ショッピングモール・散歩 各 1
子育てサークル等の所属	所属していた 4 していない 7	所属していた 2 していない 7 無回答 1	所属していた 5 していない 9	所属していた 8 していない 14	所属していた 4 していない 22

資料

専業主婦世帯と共働き世帯 1980 年～2017 年

資料出所 厚生労働省「厚生労働白書」、内閣府「男女共同参画白書」、総務省「労働力調査特別調査」、総務省「労働力調査 (詳細集計)」

注 1 「専業主婦世帯」は、夫が非農林業雇用者で妻が非就業者 (非労働力人口及び完全失業者) の世帯。
注 2 「共働き世帯」は、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。
注 3 2011 年は岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。



制度やサービスがなかった頃は、お手伝いさんや子どもを見てくれる人を自分で探してお願いしたんだね。働き続けるのは大変だったろうね…。

2000 年以降、子育てひろばの利用が広まっていったことがわかる。

情報を得る場所とか遊び場とかが多様になってきたんだね。

「夫の手伝い」が時代によってこんなに違う！イクメン時代、パパががんばってるね。

なかには、ママの OK がなかなか出なくて、イクメンうつ状態になっちゃうパパもいるとか…泣

年代をはっきりさせてたくさんアンケートがとれば傾向がはっきり出たかも…。

アンケート総数が少ないため、その時代を代表しているわけではありません。
※いずれも複数回答あり。子どもが 2 人以上いる人が 1 枚で回答している場合あり。
※「未就学児を子育てしていた時期」について「〇年頃」と幅のある回答を求めた。また、子どもが複数いる人もいるため、年代は概ねの仕分け。

3, 私の子育て時代 ~いろいろな世代に聞く

なみえさん 青葉町

長男(1963年生まれ)次男(1965年生まれ)

長男が3歳、次男が生後半年の時に清瀬の団地から青葉町に家を建てて、家族4人で引っ越してきました。まだ家も少なく寂しい感じでしたが、私たちが引っ越してきた頃からどんどん家が立ち並び、青葉町商店街もできました。

夫の実家は駒込、私の実家は墨田と、何かあってもすぐをお願いできる距離ではないので、実家をあてにすることはあまり考えませんでした。長男の出産時は実家に帰りましたが、家には兄弟もいてなんだかバタバタして落ち着かなかったので、次男の時は産後にお手伝いさんをお願いして、買い物やら家事などをやってもらいました。母も半月くらいは来て手伝ってくれました。男の子2人なのでとても助かりました。

夫は家事をしませんでしたが、育児には結構参加してくれました。自営だったこともあって、おむつ替えや着替え、お風呂に入れるなど色々やってくれました。商売の用事で私が夕方や夜に家をあける時には、夫が子どもたちとお留守番して遊んでくれました。昔から子ども好きな人でした。

あの頃は私もまだまだ若かったし、家事に子育てに仕事にと、とにかく暮らしに夢中でフル回転でしたので、細かいことはあまり覚えていません。買い物は商店街のお店から御用聞きが来てくれるようなのかな時代でした。でも近所で用事がぜんぶ済んだわけではなく、郵便局に行くには久米川を超えて八坂までテクテク歩いていったものです。もちろん子どもを連れていくこともありましたが。当時は自動車どころか自転車もあまり普及してなかったもので、歩くのは当然でしたが、今ならありえないですね。

息子たちはまり幼稚園に通いました。決め手は近所だから！そこで知り合ったお母さんたちとは情報交換したり、いろいろ教えてもらったりしました。中には最近までお付き合いしていた方もいたくらいです。今というママ友ですね。

子どもたちは子どもたちで、いつもどこかに遊びに行っていました。たぶん近所の子たちと一緒にです。当時の私は子どもたちがどこに行っていたのは把握していませんでした。空掘川や原っぱで遊んでいたらしいのですが、今ならきつと危険だと止めるような遊びをしていたのだと成人した息子たちから聞いて、驚きました。

大人は大人で生活に忙しく、子どもは子どもで遊びに忙しい、時代は上り坂だけど、まだまだのんびりしていた何かにあおられることもなく子育てできたなあと思います。

1960~70年代

忙しいけどのんびり子育て

1980年代

夫婦で朝活子育て

よしこさん 富士見町

娘(1979年生まれ)

娘が生まれたのは30年以上前のこと。当時、夫婦どちらの実家も遠く、すぐに頼れる状況ではありませんでした。出産は里帰りせず、出産後のお手伝いも特になく、買物は近くのスーパーなどで済ませるなど、夫と二人で協力しながら乗り切りました。自営業でしたので、私も仕事をしながらの子育て。近くの公園で集まっていた子育てサークルに参加していたこともあります。

そして、「1日保育園で過ごすのはいいかなものか」という夫の意見で、保育園ではなく幼稚園に行かせることにしました。娘は幼稚園から帰宅後、1時間のお昼寝をしてから遊びに出る毎日。都立中央公園ができたのは娘が小学1年の時です。それまでは近所の公園が主な遊び場でした。今ほど道路が整備されてなく、家の周辺には車の往来もほとんどなかったもので、家の前の道路でもよく遊ばせていました。ボール遊び、ごろんこ遊びなど、毎日のようにお友だちと真っ黒になるまで遊んでいました。ちなみに、夜は8時には就寝していたので、どんなに楽しんでいても5時には必ず家に入れていました。

地域の子育て情報は幼稚園のママ友や近所の先輩ママたちから。子育てで困ったときは、自分の母や、兄妹や友だちに相談していました。

夫の協力は、家事は1週間に1回買い物時の車出しくらいでしたが、子育てについては協力的でした。お休みというお休みのない日常の中で、朝の散歩に連れていったりするなど、子どもと遊ぶ時間は大切にしていました(朝だけだけ!)。

4歳頃、自分で自転車に乗れるようになってからは、朝5時には起きていた娘と、お散歩がてら水道道路を多摩湖方面へ自転車で向かい楽しんだものです。3年ほど続けたのですから、親子ともによくがんばりました(笑)。

のびのび子育てできていたなと思います。

まりこさん 野口町

娘(平成元年生まれ)息子(平成6年生まれ)

1990年代

外、外、外!の私の子育て

当時としてはやや高齢出産にさしかかって長女を授かりました。夜遅くまで仕事ばかりしていた20代のころの反動か、家事や子育てすべてが物珍しく、出産前もマタニティスイミングでしっかり呼吸法を身につけて、布おむつや抱っこひもも手作りするなど、初めての子育ては、ハンパなく気合が入っていました。

当時の私のバイブルは、同じ頃出産した友人から教わった、松田道雄先生の「育児の百科」。育児書といっても、とても気楽に、赤ちゃんの様子をみて好きなように育てなさいというものでしたが、一点、「赤ちゃんをきたえよう、外気に触れさせよう」というフレーズが繰り返し繰り返し登場するため、おのずと頭に叩き込まれてしまったようで(笑)、まだ歩き出す前から、とにかく外気に触れさせるため外に出かけることを心がけていました。

最初はベビーカーで近くに住む夫の実家に行ったりしていましたが、自転車の前乗せに座れるようになると、まずは近所の小さい公園に。すぐに物足りなくなり、自転車15分ばかり走らせて、広々とした都立中央公園まで、毎日出かけるようになりました。

昼になると2時間くらいで家に帰るのがもったいなくなってきて、簡単なお弁当を作って公園で食べさせ、少し遊んでから帰るように。帰りの自転車で娘は私の腕に頭を乗せて寝てしまうので、家に着くとそのままそーっと布団に寝かせてお昼寝させる…という外気浴マックス状態をつくりだしていました(苦笑)

ママ友も、市内のあちこちから外遊び重視のママたちが集まってくるもので、中でも、多少の小雨ならカッパを着せてでもやってくる根性ある3人のママたちとすっかり仲良くなりました。

その頃、ママ友のひとりが見せてくれた無認可保育園「空飛ぶ三輪車」の冊子は衝撃でした。近場では北山公園、八国山、狭山公園、足を伸ばして青梅の山や川まで…多摩の自然の中で縦横無尽に遊びまわる園児たち! そのダイナミックな保育の様子に心の底から魅せられてしまい、周囲の反対を押し切って、ついには3歳の長女を入園させることに。その後の展開は…またの機会にしましょう。今回はこの辺にて。

1960年代

60年前のワーママ事情

~91歳姑の子育て

あやこさん 野口町

長男(1954年生まれ)次男(1960年生まれ)

小学校教師をしていた義母は、28歳で夫を産み、ほどなく職場に復帰、乳児のうちにご近所の世話役さんの紹介で保育ママのような女性に来てもらっていたそうです。

4歳になり、保育園に預けようと申請したところ、収入が多い(教師の待遇は男女差がないため女性にしては高額だった)ことを理由に断られ、当時は所沢にしかなかった幼稚園に入園、帰りに夫(義父)の実家(久米川町の農家)に預けられました。畑の上にヒバリが飛んでいて、ピュッと畑の奥に帰る、そんなのどかな風景の中で過ごしていたそうです。

小学校にあがると、まだ学童保育所もなかったため、放課後はご近所のKさんのおばちゃんの家でみてもらっていたそうです。6歳下の弟とともに、Kさんのお宅でお世話になり、家族ぐるみのおつきあいをしていました。

まだ玄関に鍵などがけず、生垣をくぐってお隣近所の庭で遊んだりしていた時代の話です。

